

SKYWORTH

取扱説明書

品名 : 32V型チューナーレステレビ

型番 : 32Q5600H

本機は地上デジタル放送や衛星放送(BS/CS)を受信するためのチューナーを搭載していません。テレビ放送をご視聴になる場合は、別途受信機を用意する必要があります。また、有料チャンネルを見るときは、配信会社との契約が必要です。

※本書はAndroid TV OS 14の画面を基に説明しています。Google社による定期的なシステム更新のため、画面のデザインや項目が変更されることがございます。最新の画面と異なる場合は、実際の表示に合わせて操作をご確認いただけますようお願いいたします。

本機の機能・画面表示・操作方法は、改良のため予告なく変更される場合があります。

本取扱説明書では主要な機能を中心に説明しており、すべての機能や画面表示を網羅しているわけではありません。

他の操作方法や最新情報は、本機のE-Manual、またはメーカーのサポートページをご確認ください。

お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みください。

この取扱説明書は大切に保管しておいてください。

弊社サービスセンターにお問い合わせの際には製品背面のラベルに記載されております製品型番と製造番号をお確かめください。

Dolby
AUDIO

HDMI®

Access Advance™
Covered by patents at patentlist.accessadvance.com

ご使用の前に

安全上のご注意	3
使用上の注意	8
付属品	10
各部の名称(本体)	11
スタンドの取付け	12
リモコンの準備と使い方	13
リモコン	14
テレビの設置	15

準備をする

外部機器を接続する	16
初期設定	19
ホーム画面	23

テレビを観る

リモコンマイクを使う	24
設定する	25
スマートテレビの操作	26
リモコンのショートカットボタンを設定する	29
メディアプレーヤーの使用	30

メディア再生

メディア再生	31
--------------	----

各種機能の設定

設定を初期化する/システムのアップデート	32
----------------------------	----

トラブルシューティング

故障かな...?と思ったら	33
---------------------	----

その他

主な仕様	35
保証とアフターサービス	36
付 録	39

■ ご使用の前に

安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、安全にお使いください。

「取扱説明書」をお読みになったあとはいつでも見られるところに必ず保管してください。

本機は安全を十分に配慮して設計されています。しかし、間違った使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。

本機および付属品をご使用になるときは事故を防ぐために、次の注意事項をよくご理解の上、必ずお守りください。

 警告	この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	この表示の注意事項を守らなかった場合、人がけがをしたり、物的な損害を受けたりする可能性がある内容を示しています。

絵表示について

 絶対に行わない	 絶対に触れない	 絶対にぬれた手で触れない
 絶対に分解や修理はしない	 絶対に浴室やシャワー室では使用しない	 絶対に水にぬらさない
 必ず電源プラグをコンセントから抜く	 必ず指示に従う	 高圧注意 (テレビ背面に表示)

家庭用品品質表示法による表示 ご使用上の注意

- 1 内部の温度が上昇しますので通風孔の周囲に適当な間隔をおいてください。
- 2 温度の高い場所や湿気の多い場所は避けてください。
- 3 内部には高電圧部分があり、感電の原因となりますので、お客様による修理は絶対にしないでください。
- 4 本機の掃除をするときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

警告

■ 焼ける匂いや煙の匂いに気づいたら、すぐに電源プラグを抜く。



電源プラグ
を抜く

本機をそのまま使用し続けると火災や感電の原因となる可能性があります。

本機が煙を発生しなくなったことを確かめてから、お近くの販売店に問い合わせてください。

■ 音が出なくなったり、画面が表示されなくなったりしたら、すぐに電源プラグを抜く。



電源プラグ
を抜く

本機をそのまま使用し続けると火災の原因となる可能性があります。

お近くの販売店に問い合わせ、修理を依頼してください。ご自分で本機を開けないでください。

■ ご使用の前に

安全上のご注意

- 本機に異物や液体が入った場合、すぐに電源プラグを抜く。



電源プラグ
を抜く

本機をそのまま使用し続けると火災や感電の原因となる可能性があります。
お近くの販売店に問い合わせ、修理を依頼してください。ご自分で本機を開けないでください。

- 電源コードまたは電源コンセント / プラグが損傷している場合、すぐに本機の電源プラグを抜きます。



電源プラグ
を抜く

本機をそのまま使用し続けると火災や感電の原因となる可能性があります。
お近くの販売店に問い合わせ、交換を依頼してください。

- 本機を風呂やシャワールームなどの極端に湿度が高い場所で使用しないでください。



絶対に水
にぬらさない

火災や感電の原因となる可能性があります。

- 付属の電源コードを本機以外の機器に使用しないでください。



禁止

火災や感電の原因となる可能性があります。

- 花瓶などの物、ペットや重い物体を本機の上方に置かないでください。



指示

花瓶からの液体、ペットの尿や毛が本機内部に入ると、火災や感電の原因となります。
重い物体が転倒した場合、ケガの原因となります。

- 転倒を防ぐため、安全対策を行ってください。



指示

本機が十分に安定した場所に置かれていない場合、転倒の原因となる場合があります。

- 本機に衝撃が加わったり、転倒したりしてテレビ台を破損した場合、すぐに本機の電源プラグを抜く。



電源プラグ
を抜く

本機をそのまま使用し続けると火災や感電の原因となる可能性があります。
お近くの販売店に問い合わせ、修理を依頼してください。
ご自分で本機を開けないでください。

- コンセントから電源プラグが抜きやすいように設置する。



指示

万一の異常や故障のとき、または長期間使用しないときなどに役立ちます。

- 不安定で揺れる様な場所へは、絶対にテレビを設置しないで下さい。



禁止

本機が転倒落下した場合、人身傷害事故や死亡事故につながる危険性があります。
お子様方に対しては、次のような簡単な予防措置を行うことにより多くの危険性を回避できます。

- 本機を設置するテーブルやキャビネットなどは、市販メーカーが推奨する良質の製品を使用する。(耐荷重性、対震性など)
- 本機を安全に支えられる家具のみ使用して設置ください。
- 設置した本機の足や本体が、置き台の平面上から突き出さないようにする。
- 家具及び本機の両方共に適切に固定されず、本機を背の高い家具(食器棚や本棚)などへ設置しないでください。
- 本機を固定設置する際に、布または他の材質のものを隙間に敷かない。
- 本機本体または本体ボタンを操作するために設置したテーブルやキャビネットへよじ登らないよう、お子様へ常日頃から注意喚起する。
- 使用中の本機をそのまま使い続けるか、又は再配置する場合上記と同じ考慮が必要です。

■ ご使用の前に

安全上のご注意

- 100 ボルト以外の交流電圧を使用しないでください。



禁止

発熱により感電や火災の原因となります。

- 本機を壁に取り付ける場合、必ず販売店に問い合わせて専門家による取り付けを依頼してください。



指示

本機が適切に取り付けられていない場合、ケガの原因となります。

- 絶対にご自分で本機を開けないでください。



禁止

高圧注意

内部に高電圧部品があり、火災や感電の原因となります。保証修理については、お近くの販売店にお問い合わせください。

- 電源コードと信号ケーブル



指示

- 電源コードやプラグを傷つけたり、破損させたり、加工しないでください。
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っばったり、加熱したりしないでください。

- 重いものをのせたり、電源コードが本機の下敷きになったりしないようにしてください。
- 電源コードの表面のビニールが溶けるのを防ぐため熱器具に近づけないでください。
- 電源コードを抜くときは、コードを引っばらずに必ずプラグを持って抜いてください。
- 火災や感電の原因となる可能性があります。

- 本機のスロットへ物を押し込まないでください。



禁止

部品が破損したり、ショートを起こしたりする場合があります。火災、感電、本機の損傷の原因となります。

- 本機背面または側面の通気口を塞がないでください。



指示

本機周辺に 10cm 超の空間を取り、適切な通気ができるようにしてください。新聞紙、テーブルクロス、カーテンなどの物体で通気口が塞がれて通気が妨げられないようにしてください。

- 極端に高温の場所に本機を設置しないでください。



禁止

本機が直射日光にさらされたり、その他の熱源の近い所に設置されている場合、火災の原因となります。

- 落雷時には、電源コード、本機に接続されているケーブル類に触れないでください。



接続禁止

感電の原因となります。

- 子どもに包装用ビニール袋で遊ばせないでください。



禁止

鼻や口に密着し、呼吸を妨げる原因となります。誤って飲み込んだ場合、すぐにお近くの医師へ相談してください。

- 本機を移動、運搬させる場合



指示

- 本機をダンボール箱から取り出したり、運搬するには 2 人が必要です。1 人で取り扱う場合、ケガや本機への損傷の原因となります。

- 必ず本機ケーブル類をつまずく危険がない場所へ設置してください。ケーブルにつまずいたり、ケーブルが損傷した場合、火災や感電の原因となり、また転倒により本機への損傷の原因となります。
- キャスターが付いているテレビ台ごと本機を移動させる場合、キャスターのロックを外して本機をしっかりと支えてください。上記を行わない場合、転倒により本機への損傷の原因となります。
- 床面の凹凸や本機への衝突を避けるため、慎重に本機を移動させてください。上記を行わない場合、本機への損傷の原因となります。

- 湿度、ほこり、油、煙が多い場所に本機を設置しないでください。



禁止

本機が加湿器や調理台の近くに設置されている場合、火災や感電の原因となります。

■ ご使用の前に

安全上のご注意

⚠ 注意

- 本機で長時間視聴しない場合、電源コンセントから電源コードを取り外して完全に電源をオフにします。



指示

予想外の故障により、火災の原因となります。

リモコンまたは本機の電源ボタンを押して画面をオフにした場合、本機への電源供給は完全に切られていません。本機の電源を完全に落とすには、電源プラグを取り外す必要があります。

- 必要な場合、音量を落とした状態でヘッドホンを接続してから音量を上げます。



指示

大きい音量で長時間ヘッドホンを使用すると、聴覚障害の原因となります。

■ リモコン用電池



禁止

- 指定された種類の電池のみ使用してください。
- 正しい向きに電池をセットしてください。
- 新しい電池と使用済みの電池を併用しないでください。

- 充電式電池を使用しないでください。
- 電池を日光、火気などの過度の熱にさらしたり、火の中に投げ入れたり、電池を充電したり、開けたりしないでください。
- 長時間使用しない場合、電池をリモコンから取り外してください。不適切に取り扱った場合、電池が液漏れや破裂しケガの原因となります。電池が液漏れし、肌、目、口に触れた場合、きれいな水で完全にすすいだから、すぐに医師に相談してください。液体が服に触れた場合、すぐにきれいな水ですすいでください。液体が器具類、家具または床に付着した場合、液体に直接触れずにふき取ってください。

- 液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えたりしないでください。



禁止

本機画面への損傷の原因となります。画面が損傷し、液体が漏れている場合、液体に触れないでください。

液体が肌、目、口に触れた場合、きれいな水で完全にすすいだから、すぐに医師に相談してください。液体が服に触れた場合、すぐにきれいな水ですすいでください。液体が器具類、家具または床に付着した場合、液体に直接触れずにふき取ってください。

- 化学薬品、芳香剤、消臭剤、化粧品、洗剤を本機周辺に置かないでください。



指示

本機のプラスチック部分に付着した場合、品質の劣化、または亀裂の原因となります。化学薬品、芳香剤、消臭剤、化粧品、洗剤が本機に触れた場合、すぐにふき取ってください。

本機スタンドまたはテレビ台が損傷した場合、感電や転倒によるケガの原因となります。お近くの販売店に問い合わせ、修理を依頼してください。

- 電源コンセントや配線器具の定格出力を超えて使用しないでください。



禁止

延長コードを使用して、1つの電源コンセントに多くの電源コードを接続しないでください。火災や感電の原因となる可能性があります。

- めれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。



濡れ手禁止

感電の原因となります。

■ ご使用の前に

安全上のご注意

- 電源プラグを取り外すとき、電源コードを引っ張って取り外さないでください。



禁止

電源コードの損傷により、火災や感電の原因となります。
電源プラグ自体をつかんで、取り外してください。

- 本機やテレビ台にぶら下ったり、上に乗ったりしない。



禁止

転倒により、重大なケガや本機への損傷の原因となります。特にお子様にはご注意ください。

- 電源プラグの先端にほこりがたまった場合、ほこりを乾いた布でふき取ってください。



指示

電源プラグの絶縁が不良となり、火災の原因となります。

- 本機をクリーニングするときは、電源プラグを抜きます。



電源プラグ
を抜く

電源プラグを抜かない場合、感電の原因となります。

- とくどきは電源コンセントやプラグの点検



指示

長い間コンセントにプラグを差し込んだままにしておくと、ほこりがたまり、湿気が加わることで漏えい電流が流れ、火災の原因となることがあります。電源プラグがはずれかけていたり、破損したりしている場合は、特に危険です。

- テレビ台、スタンドを使用する場合



指示

- 不安定なテレビ台を使用しないでください。
- 本機重量を安全に支えることができるテレビ台のみ使用してください。

- 本機がテレビ台の端から突き出た状態になっていないことを確認してください。
- 本機とテレビ台の間に布や物を置かないでください。
テレビ台が転倒および損傷した場合、ケガの原因となります。

- 使用上のご注意

分解・改造・落下強い衝撃を与えないでください。

水や液体に触れさせないでください。
異常（発熱、変形、異臭など）が発生した場合は、ただちに使用を中止してください。

火気の近く、高温になる場所（車内、直射日光の当たる場所など）での保管は絶対にしないでください。

廃棄の際は、地域の条例または販売店にご相談ください。

■ ご使用の前に

使用上の注意

取り扱い

- 使用中に発熱する本機部品があることにご注意ください。
- 本機を長距離移動または運搬する場合、毛布などで本機を包装して損傷を防ぎ、必ず本機への衝撃や振動を避けてください。
- 本機へ殺虫剤や揮発性物質を使用しないでください。また、本機にゴムやビニールを長時間接触させないでください。劣化、退色、腐食の原因となります。
- 長時間使用していない電源コンセントには接続しないでください。
- キャッシュカード、磁気カード、ビデオテープを本機近くに置かないでください。本機からの電磁波により、これらのデータや録画内容が影響を受けることがあります。
- LCD 画面のドライバーから「ジー」というノイズが発生しますが、これは故障ではありません。
- 外部入力（ビデオ入力、HDMI 入力）からの映像や音声にわずかな遅延が生じる場合があります。次の状況下で遅延により、不快に感じる可能性があります：
 - ・ ゲーム機やカラオケを接続して楽しむ場合
 - ・ オーディオ機器を外部機器のオーディオへ直接接続して使用している場合

お手入れについて

お手入れの際は、必ず本機及び接続している機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

柔らかい布で軽く乾拭きしてください。汚れがひどいときは、水を含ませた布をよく絞り、拭き取った後は乾拭きしてください。

- キャビネットの変質・破損・塗料はがれの恐れがありますので、次のことをお守りください。
 - ・ ペンジンやシンナーは使わないでください。また、化学ぞうきんの使用は、注意書きに従ってください。
- ・ 殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。
- また、ゴムや粘着テープ、ビニール製品などを長期間接触させないでください。

- 液晶パネルの表面は、薄いガラス板の上にコーティング加工が施されています。パネル保護のため、次のことをお守りください。
 - ・ パネルに硬いものやとがったものを当てたり、強く押したりこすったりしないでください。
 - 傷付き・変色の原因となります。
 - ・ パネルの表面に結露による水滴など液体を付着した状態で使用しないでください。色ムラ・変色の原因となります。
 - ・ パネルの汚れを拭き取るときは、ほこりの付いた布や化学ぞうきんなどを使わないでください。傷付き・変色の原因となります。

USBメモリーについて

● USBメモリー

- ・ ファイルシステム FAT32
- ・ USB2.0対応
- 本機は、USBマストレージクラスデバイスにのみ対応しています。お使いのUSB機器がUSBマストレージクラスであるかは、直接USB機器の発売元にお問い合わせください。
- ※ 本説明書では接続できるUSB機器を「USBメモリー」と記載しています。
- ・ 本機で利用できるUSBメモリーは32GB以下です。
- ・ USBハブを介してUSB機器を使うことはできません。
- ・ 本機では、USBメモリー内のファイルを移動させることはできません。
- ・ 機器の状態によっては正常に動作しないことがあります。

二極/中性線ヒューズ!

- 電源基板上の危険な充電部に触れると、感電するおそれがあります。
- メンテナンス中は、主電源を切断し（電源プラグを抜くなど）、電源基板上に危険電圧が残っていないことを確認する必要があります。



この記号は、内部に高電圧が存在することを示します。本製品の内部部品に触れることは危険です。



この記号は、ヒューズが中性線側に取り付けられている場合があること、および相線は無電圧にするため主電源を切断する必要があることを示します。

■ ご使用の前に

使用上の注意

輸送について

本体を横倒しにして輸送した場合、液晶パネルのガラスの破損や面欠点の増加のおそれがありますので横倒しでの輸送はしないでください。

本機を破棄するとき

- 譲渡や廃棄前に、お客様の個人情報を守るため、必ず全ての設定を出荷時設定へ復元してください。詳細については、32ページを参照してください。

免責条項

- 地震、火災、その他災害、第三者による行為、ユーザーの故意または過失による操作、誤使用またはその他特殊な状況下での操作による損害について、当社は責任を負いかねます。ご了承ください。
- 本機の使用または使用不能により発生する損害（事業利益の逸失、業務の混乱、番組アクセス手数料の逸失等）について、当社は責任を負いかねます。ご了承ください。
- 本取扱説明書の説明に従わずに発生する費用または損失について、当社は責任を負いかねます。ご了承ください。
- 録画中に接続された機器の使用または使用不能により発生する損害（録画機の故障、録画した内容の変更または喪失）について、当社は責任を負いかねます。ご了承ください。
- ノイズ、静電気、本機の誤使用により発生するデータの変更または喪失について、当社は責任を負いかねます。ご了承ください。
- 故障または修理により発生するデータの喪失について、当社は責任を負いかねます。ご了承ください。

無線接続 (Bluetooth/Wi-Fi) について

本機はBluetoothおよびWi-Fiの無線通信技術を搭載しています。

電波に関する注意事項(主に2.4GHz帯)

本機の使用周波数帯域では、産業・科学・医療用機器などのほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局などが運用されています。

- ・ 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- ・ 万が一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに電波の発射を停止してください。

通信について

- ・ Bluetooth対応のマウスなどのパソコン関連機器とヘッドホンなど音楽機器を同時に使用すると音が途切れることがあります。
- ・ Bluetooth機器と無線LAN機器(IEEE802.11b/g/n)は、同じ周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると電波障害を互いに発生させ、通信速度低下や接続不能になることがあります。このような場合は、使用周波数を変更するか、10m程度離して使用します。
- ・ 本機はすべてのBluetooth機器、無線LAN(Wi-Fi)対応機器との接続を保証するものではありません。また接続するまで時間がかかるものがあります。
- ・ Bluetooth機器どうしの接続で、対応する規格、周波数帯域、プロファイルの種類などによって接続できないことがあります。
- ・ 無線LAN(Wi-Fi)通信時に発生したデータおよび情報の漏洩については、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

5GHz帯利用に関する注意事項

5.2GHz帯および5.3GHz帯のWi-Fi屋外利用は禁止されています。(5.2GHz帯高出力データ通信システムの基地局または地上移動中継局と通信する場合を除く)

安全にご使用いただくために

Bluetooth機器、無線LAN(Wi-Fi)対応機器が発生する電波は電子医療機器などに影響を与えることがあります。場合によっては事故をひきおこすこともありますので、以下のようなところでは持ち込まない、または電源を入れないようにしてください。

- ・ 病院など医療機関、電車・航空機
- ・ 自動ドアや火災報知機の周辺
- ・ 心臓ペースメーカー、医療用電子機器の近く

Bluetooth機能、無線LAN(Wi-Fi)機能を搭載したセットを改造して使用したときは電波法に抵触します。

本機は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けています。改造すると技術基準適合証明が無効となります。無効状態で使用すると電波法に抵触しますので絶対に改造しないようにお願いします。

Bluetooth機能、無線LAN(Wi-Fi)機能は日本国内で使用してください。本機のBluetooth機能、および無線LAN(Wi-Fi)機能は日本国内での無線規格に準拠し認証を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。



EN 214-240724

2,4DS/OF4

2,4FH/XX4

■ ご使用の前に

付属品

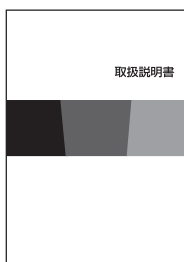
本製品をお使いになる前に、付属品を確認してください



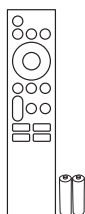
付属品をご確認ください。

本製品をお取り扱いになる前に、以下のものが全てそろっているか確認してください。万が一、不足しているものや破損しているものがある場合はお買い上げ店、または弊社サービスセンターまでご連絡ください。

☐ 取扱説明書(本書)

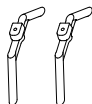


☐ リモコン



リモコン×1、単4形乾電池×2

☐ スタンド



☐ スタンド取付用ネジ
(2個)



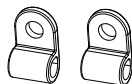
ST4 *L18

☐ 電源コード



☐ 転倒防止取付用パーツ

(A) ストッパー(2個)



(B) ネジ(4個)



M4 *L10

(C) 転倒防止ベルト(2本)



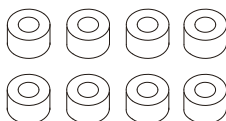
☐ 壁掛け用パーツ

(A) 壁掛け用ネジ(4個)



M4 *L40

(B) 壁掛け用スペーサー(8個)

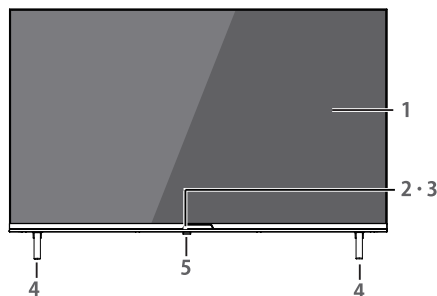


L15

■ ご使用の前に

各部の名称（本体）

本体前面



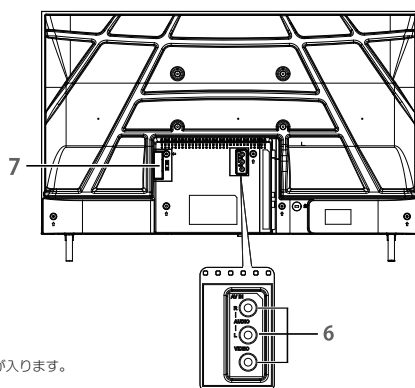
- 1 液晶画面
- 2 電源ランプ
- 3 リモコン受光部
- 4 スタンド

5 操作ボタン(⏻)

* スタンバイモードの場合：
操作ボタンを押すとモニターの電源が入ります。
* 動作中の場合：

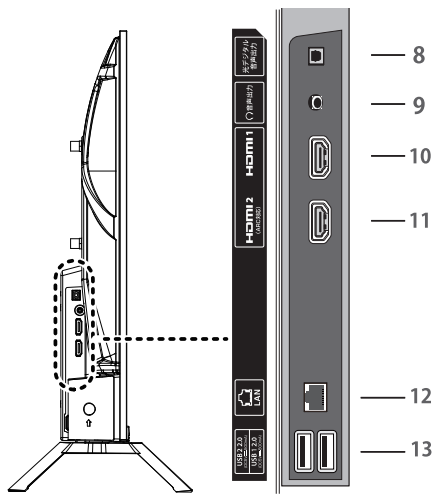
操作ボタンを短く押すと、以下のソフトキーボードメニューが表示されます。メニュー内で操作ボタンを短く押してカーソルを移動し、目的の項目を選択してから、操作ボタンを長押しして選択した項目に入る、または実行します。
注：付属リモコンと正常にペアリングされている場合のみ、ソフトキーボードのメニューに「⏻ リモコンを探す」項目が表示されます。この項目を選択した状態で操作ボタンを長押しすると、リモコン側のスピーカーからピーピーと音声がかかります。

本体背面



- 6 AV入力端子
- 7 電源コード差し込み口

本体左側面



- 8 光デジタル音声出力端子
(光角型ジャック)
- 9 音声出力端子 (ステレオミニジャック)
- 10 HDMI1入力端子
- 11 HDMI2入力端子 (ARC対応)
- 12 LAN端子
- 13 USB 端子

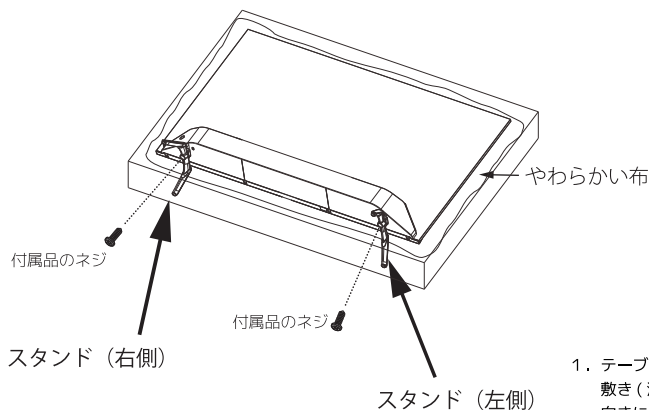
側面 入出力端子部

■ ご使用の前に

スタンドの取付け

■ スタンドの組み立て方

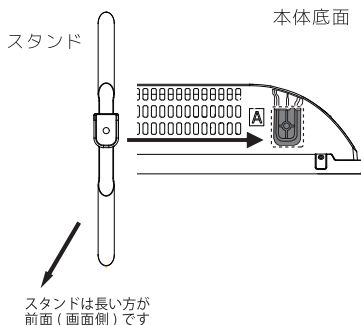
- 1 テーブルなどの台の上に毛布などの布を敷き（液晶画面保護のため）その上に液晶画面を下向きにして本体を置きます。 安定した場所で作業を行ってください。
- 2 本体底面のスタンド取付箇所の凹部分を、スタンド上部の凸部分に合わせます。
- 3 本体底面から付属品のネジでしっかりと固定します。
ネジ留めするところは2カ所です。



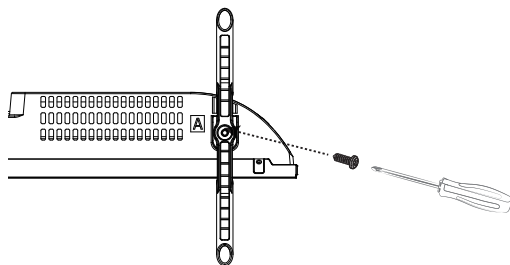
市販品のプラスドライバーをご用意ください。
ネジはゆるみの無いようにしっかりと取り付けてください。

1. テーブルなどの台の上に毛布などのやわらかい布を敷き（液晶画面保護のため）その上に液晶画面を下向きにして本体を置きます。

2. 本体底面のスタンド取付箇所の凹部分を、スタンド上部の凸部分に合わせます。



3. 本体底面から付属品のネジでしっかりと固定します。



【ご注意】

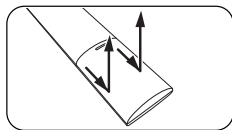
※スタンド固定用ねじには、しっかり固定するため自攻ねじ（タッピングねじ）を採用しています。そのため、初めの数回転はネジが硬く、回すのに少々力が必要となります。ねじが斜めにならないよう注意し、スタンドが本体に完全に固定されるまで、ドライバーをしっかりと押し付けながら最後まで締め込んでください。

■ ご使用の前に

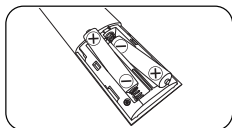
リモコンの準備と使い方

乾電池を入れる

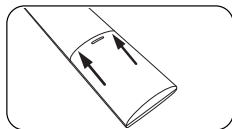
- 1 リモコン裏側の電池カバーをはずす
軽く押し下げながら、矢印方向にスライドさせてください。



- 2 +、- 極の方向に注意して乾電池を入れる

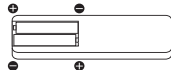


- 3 電池カバーを元に戻す



ご注意

- 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使わないでください。新しい乾電池の寿命が短くなったたり、古い乾電池から液漏れして火災やけがの原因になる場合があります。
- 乾電池の入れ方が正しくないと、リモコンの故障や火災の原因になる場合があります。

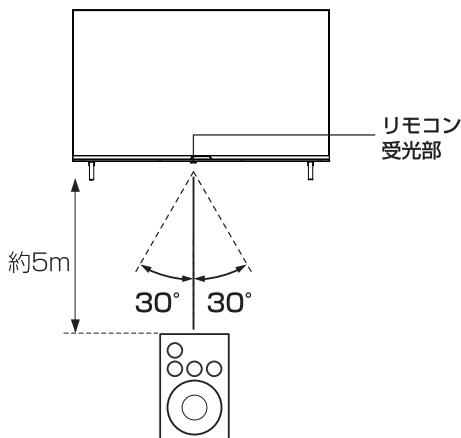


正しい取り付け方

- 充電・加熱・分解したり、ショートさせたり、火の中に入れたりしないでください。
- 乾電池は正しい電極の向きで入れてください。
- 乾電池の廃棄は、自治体の条例または規則に従ってください。
- 長期間リモコンを使用しない場合は、乾電池を取りはずしてください。
- バッテリー（バッテリーパックまたは取り付けられたバッテリー）は、直射日光や火などによる過度な熱にさらさないでください。
- バッテリーは、爆発や可燃性の液体・ガスの漏出を引き起こすおそれのある極端に低い気圧にさらさないでください。

● リモコンで操作できる範囲（赤外線モード使用時）

本体前面のリモコン受光部の正面から約 5m
左右 30° の範囲でお使いください。



Bluetooth 接続

- Bluetooth® は Bluetooth 設備間における近距離データ通信の無線技術基準です。本機で Bluetooth オーディオ機器、マウスやキーボードに接続できます。

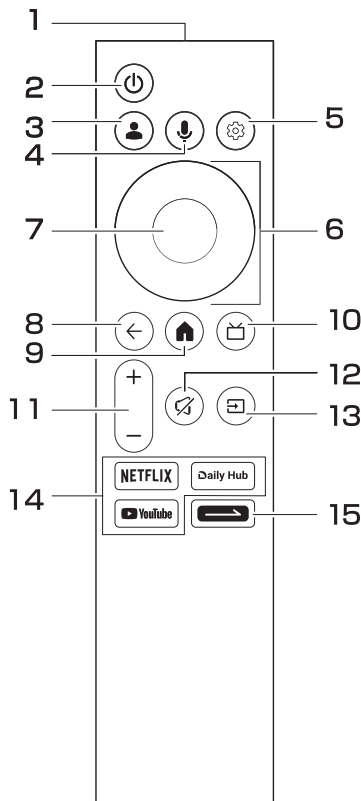
- 1  を押し、「すべての設定」⇒「リモコンとアクセサリ」⇒「アクセサリのペア設定」を選び、決定ボタンを押します。
- 2 本機は近くの Bluetooth 機器を自動的に検索します。接続可能な機器を選択して、リモコンの決定ボタンを押して、スクリーンにあるガイドランに従い接続操作を実行してください。

Bluetooth 機器は 2.4GHz 帯の電波を使い通信を行います。同じ周波数帯を使用するものに電子レンジや WiFi ルーターなどがあります。これらの機器が近接して使用されると干渉して通信障害が発生する可能性があります。近くで使用された場合、どのような通信障害がでるかわかりませんので、該当機器とはなるべく離れた場所でご利用いただけますようお願いいたします。

■ ご使用の前に

リモコン

専用リモコン



1 送信部

本機へ信号を送信します

2 ㊦ 電源ボタン

テレビの電源をオンまたはオフにします。

・動作中:

電源ボタンを短く押すと、テレビは通常の待機状態で電源が切れます。

電源ボタンを長押しすると、テレビは強制電源オフモードになります。

・通常の待機状態では、省エネ性は低くなりますが、電源ボタンを押すと短時間でテレビの電源が入ります。

・強制電源オフモードでは、省エネ性が高く、電源ボタンを押すと通常の時間でテレビの電源が入ります。

3 ㊦ Google アカウントボタン

Googleアカウントの変更/登録をします。

4 ㊦ マイク

近距離音声機能の使用を開始します。

・マイクボタンを短く押すと、音声アシスタントが起動します。

・マイクボタンを長押しすると、音声コマンドの受信を開始します。

話し終わったらマイクボタンを離して音声機能を実行します。

5 ㊦ ダッシュボード

Google TV のダッシュボードにアクセスします。

6 ㊦ 方向ボタン (㊦ ㊦ ㊦ ㊦)

画面上のカーソルを操作したりメニューの項目を選択します。

7 ㊦ 決定ボタン

メニュー画面など方向ボタンで選択した(選択してある)項目を決定します。

8 ㊦ 戻るボタン

メニュー画面を表示しているときに、1 つ前の画面に戻ります。

9 ㊦ ホームボタン

ホーム画面に戻ります。

10 ㊦ ガイド

お気に入りのアプリを開く、または操作を実行します。

注: このボタンを長押しするとカスタマイズメニューにアクセスし、必要に応じてショートカットを変更できます。

11 ㊦ ㊦ 音量+/-ボタン

音量を大きくしたり、小さくしたりします。

12 ㊦ 消音ボタン

音声を一時的に消音にします。もう一度押すと消音を解除します。

13 ㊦ 入力

入力ソースメニューにアクセスします。

14 ㊦ ㊦ ㊦ ダイレクトボタン

ボタンに設定されているアプリを直接開くことができます。

NETFLIX	NETFLIX	: NETFLIX
Daily Hub	Daily Hub	: Daily Hub
YouTube	YouTube	: YouTube TV

15 ㊦ デイリーキー

・短く押すとショートカット機能を開始します。

・長押しするとショートカット機能を設定します。

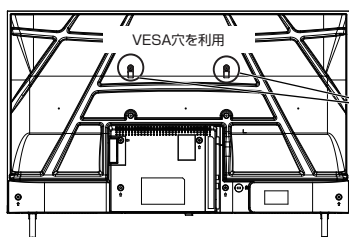
■ ご使用の前に

テレビの設置

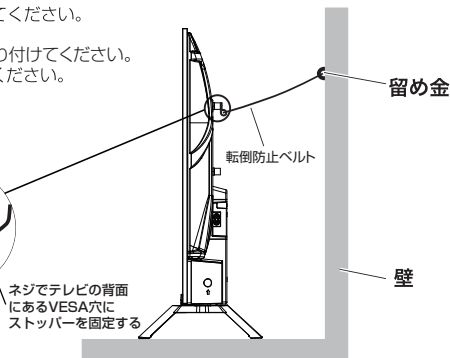
— 正しいテレビの設置の仕方 —

テレビを固定する

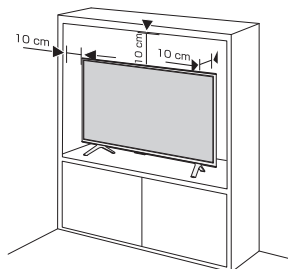
- テレビが転倒しないように安全な場所に設置してください。
転倒防止のため壁または柱等を利用して、下図を参照し固定してください。
- 付属の袋から転倒防止取付用パーツを取り出し、下図を参考にに取り付けてください。
壁への留め金は同梱していないため、お客様ご自身で準備してください。



転倒防止ベルトをストッパーに通して固定してください。



- テレビを設置する前に、設置面がテレビの重さに耐えることができるか確認してください。
- 不安定な場所に設置しないでください。また、テレビの前面が設置面から張り出さないようにしてください。
- 通風孔をふさがないように本機の上および周囲に 10cm 以上の空間を設けてください。



□ 壁掛けでご使用になる場合 □

本製品はVESAマウント規格に対応しております。

※ 市販品のディスプレイ・テレビ用壁掛け金具をご使用ください。(壁掛け設置でご使用になる場合はスタンドは不要です。)

VESAマウント規格 200mm×100mm 耐荷重 6.5kg 以上のものをご使用ください。

本製品の背面のネジ穴(4カ所)はM4ネジ 10mm です。

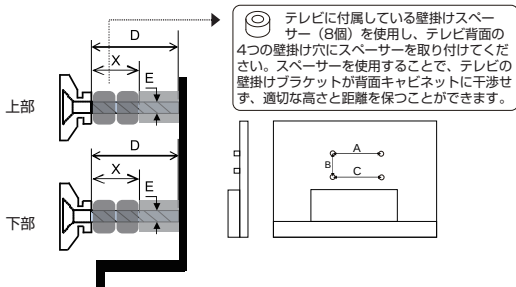
◆ 重 要 ◆

テレビの壁掛け設置には特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付工事業者に依頼ください。

お客様ご自身による壁掛設置工事は一切行なわないでください。

取付不備や取扱不備による事故および損傷については、当社は責任を負いません。

※ この製品イラストは実物と異なる場合があります。



テレビに付属している壁掛けスペーサー(8個)を使用し、テレビ背面の4つの壁掛け穴にスペーサーを取り付けてください。スペーサーを使用することで、テレビの壁掛けブラケットが背面キャビネットに干渉せず、適切な高さで距離を保つことができます。

モデルサイズ		32"	
		上部	下部
ネジ	直径: E (mm)	M4	M4
	必要長さ: D (mm)	最大 10+X 最小 7+X	最大 10+X 最小 7+X
スペーサー	必要長さ: X (mm)	最大 30 最小 30	最大 30 最小 30
ネジの数量		2	2
スペーサー数量		4	4
A x B x C(mm)		200 x 100 x 200	

■ 準備をする

外部機器を接続する

本機に接続できる外部機器について

本機には、映像・音声ケーブルや HDMI ケーブル、オーディオ用光デジタルケーブルなどを使って以下のような外部機器が接続できます。

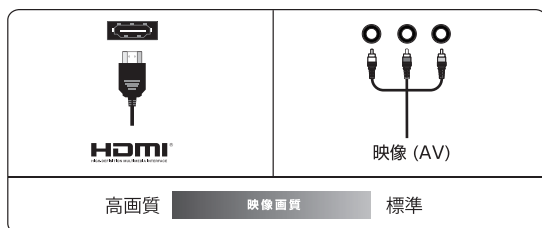
- ビデオデッキ、DVD プレーヤー・レコーダー、BD プレーヤー・レコーダーなど
- オーディオ機器
- ゲーム機
- ビデオカメラ

◆ 外部機器を接続する際のご注意

- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。
- 接続の際は、必ず本機および接続する機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- プラグは奥まで完全に差し込んでください。差し込みが不完全だと、ノイズが発生する原因となります。

再生機器を接続する

DVD プレーヤーやビデオカメラ、ゲーム機などの AV 機器を接続して、本機で楽しむことができます。高精細、高画質に対応した出力端子に接続するとよりきれいな映像が楽しめます。接続する機器の出力端子に応じて、最適な映像端子をお選びください。



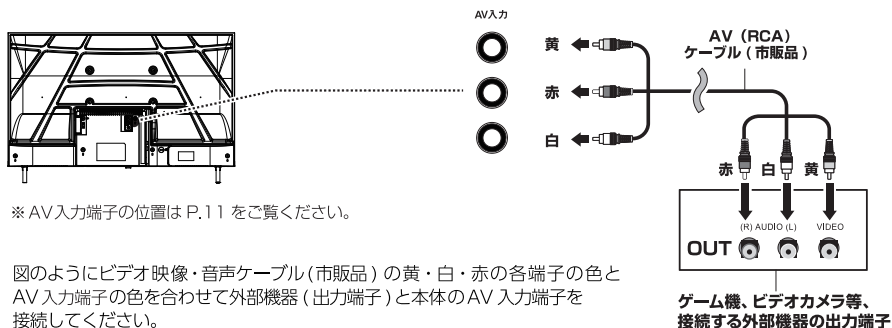
- 本機には接続に使用する HDMI ケーブルは付属しておりません。外部機器を接続する際は、あらかじめ必要なケーブル類をご確認の上、お客様にてご用意ください。

■ 準備をする

外部機器を接続する

AV入力端子を使う場合

■ゲーム機、ビデオカメラなどAV出力端子を持つ外部機器は、本機のAV入力端子に接続します。



※AV入力端子の位置はP.11をご覧ください。

図のようにビデオ映像・音声ケーブル(市販品)の黄・白・赤の各端子の色とAV入力端子の色を合わせて外部機器(出力端子)と本体のAV入力端子を接続してください。

※映像端子と音声端子を逆に接続すると、音声も映像も出力できません。

それぞれの端子が正しく接続されているか必ずご確認ください。

※接続する機器の音声出力端子がひとつしかない場合は、白の端子だけを接続してください。

この場合、音声は片方のスピーカーからのみ出力されます。

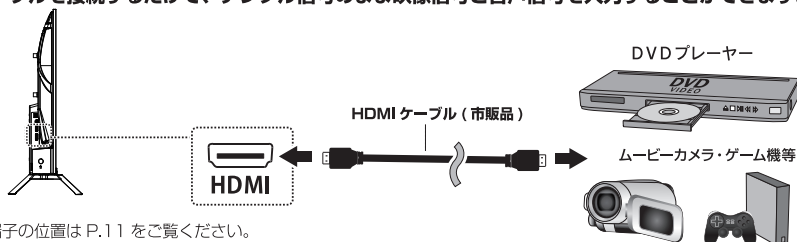
※図は接続の略図です。図は実際の接続部とは多少異なることがあります。

※接続する機器の映像出力端子の種類によって接続方法が異なります。

HDMI入力端子を使う場合

■HDMI端子のあるDVDプレーヤー、ケーブルTVや衛星放送のセットトップボックスなどを接続できます。

■HDMIケーブルを接続するだけで、デジタル信号のまま映像信号と音声信号を入力することができます。



※HDMI端子の位置はP.11をご覧ください。

※HDMIの標準技術規格に対応した機器をお使いください。

※本機の音声を外部機器に出力する場合は、HDMI 2 入力端子 (ARC 対応) をお使いください。

その際には ARC 対応 HDMI ケーブルをお使いください。

※外部機器を接続、取り外しをする際は本機種、外部機器ともに電源を切った状態で行ってください。

■ 準備をする

外部機器を接続する

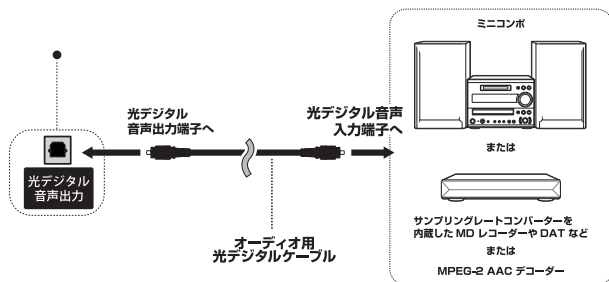
オーディオ機器を接続する

◆ ミニコンボなどの音響システムにつなぐとき

- ・ 本機の音量を最小に調整し、ミニコンボなどの音響システム側で音量を調節してご使用ください。
- ・ 音響システム側が対応しているデジタル音声入力に従います。

◆ サンプルレートコンバーターを内蔵したMDレコーダーやDATにつなぐとき

- ・ MDレコーダーやDATの光デジタル音声入力端子につなげば、高音質で録音して楽しむことができます。



インターネット接続

- 本機をインターネットに接続するためには、あらかじめインターネットを使用できる環境が必要です。
- 本機をインターネットに接続する方法として、有線接続と無線接続があります。
- ・ 有線の場合、LAN ケーブル（別売）を、本機の LAN 端子とルーターの LAN 端子につないでください。
- ・ 無線の場合、本機内蔵 Wi-Fi 機器と自宅の Wi-Fi アクセスポイントとをネットワーク結合してご利用ください。

※インターネットに接続しているときは、イーサネットと Wi-Fi 無線接続を同時に使用することはできません。いずれかの接続を使用してください。

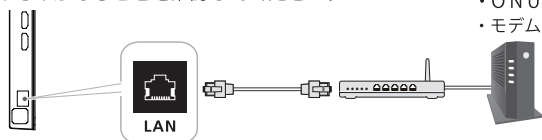
※以下の手順は、本機を有線または無線ネットワークに接続するための通常の方法です。

実際のネットワーク構成によって接続方法が異なる場合があります。ホームネットワークについて質問がある場合は、お使いの通信事業者にお問い合わせください。

有線ネットワークに接続する場合

- 有線ネットワークに接続するには、次のものがあることを確認してください。

- ◆ テレビに届くのに十分な長さのイーサネットケーブル
- ◆ 利用可能なイーサネットポートを持つルーター
- ◆ 高速インターネット接続



無線(Wi-Fi)で接続する場合

- 無線で接続する場合は、自宅のWi-Fiルーターなどを準備し、接続します。
- ◆ Wi-Fi機器からできるだけ近い、安定して高速で接続できる位置で接続をしてください。
- ◆ Wi-Fiルーターが対応する周波数と本機の対応する周波数が一致しない場合、Wi-Fiルーターの持つ性能を生かし切れないことがあります。
- ◆ セキュリティの観点からあまり古いWi-Fi機器での使用はおすすめしません。

■ 準備をする

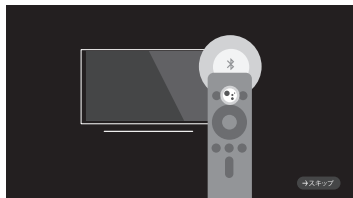
初期設定

※本書はAndroid TV OS 14の画面を基に説明しています。Google社による定期的なシステム更新のため、画面のデザインや項目が変更されることがございます。最新の画面と異なる場合は、実際の表示に合わせて操作をご確認いただけますようお願いいたします。

初めて電源を入れたときSKYWORTHのLOGOが表示された後、Google TVのLOGOが表示されます。次に下記の画面が表示されますので、リモコンで設定を行います。

※起動から下記画面を表示するまで時間がかかります。

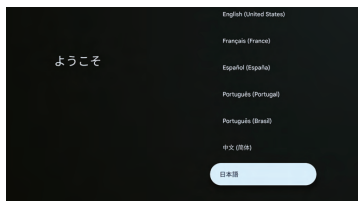
1、リモコンと本機をペアリングする



リモコンの を押して、ペアリングします。ペアリングが完了すると、画面に【✓】が一時表示され、下記言語設定画面が表示されます。

※24ページを参照してあとでペアリングすることもできます。

2、言語設定



▲▼で日本語を選択し、決定ボタンを押します。

3、地域または国を選択します



4、Googleアカウント登録方法の選択



リモコンまたはお使いのスマートフォンでGoogleアカウント登録します。

- ・リモコンで設定する場合は、▼を押して手動セットアップ【テレビのリモコンを使用】を選択し、決定ボタンを押します。
- ・スマートフォンで設定する場合は、お使いのスマートフォンにGoogle Homeアプリをダウンロードし、アプリを開いて右記のQRコードをスキャンして設定してください。

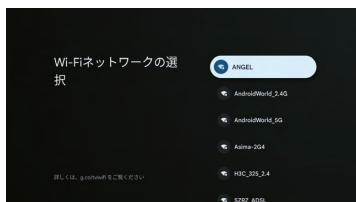
※本書はリモコンでの登録例として説明します。

5、テレビモードを選択します



6、ネットワークの設定

一覧より接続したいWi-Fiを選択し、Wi-Fiのパスワードを入力してネットワークへ接続します。



※本体は有線ネットワーク/無線ネットワークに対応しております。有線ネットワークの接続は18ページを参照してください。



■ 準備をする

初期設定

7、Googleアカウント登録



- ①Google アカウントを登録します。
メールアドレスまたは電話番号を入力してください。
※本書はリモコンでの登録例として説明します。



- ②パスワードを入力してください。
【次へ】を選択し、決定ボタンを押します。
アカウントを安全に保つため、表示画面に従って
2段階認証プロセスをしてください。
※画面はイメージ（OS 14時点）です。
OSの自動更新により、実際のメニューや設定画面が異なる
場合があります。最新のシステム画面に従って操作して
ください。

8、Google の利用規約



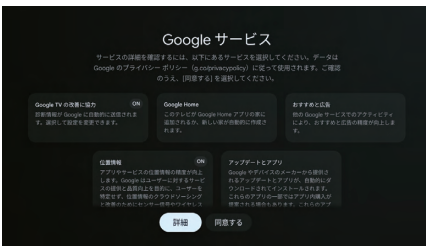
Google の利用規約、Google のプライバシーポリシー、
および Google Play の利用規約を表示します。

- ①【もっと見る】を選択し 決定ボタンを押します



- ②各内容を確認し、【同意する】を選択し、決定
ボタンを押します。

9、Google サービスの確認



各項目よりサービスの詳細をご確認した上で、
【同意する】を選択し、決定ボタンを押します。

■ 準備をする

初期設定

10、Google アシスタントがすべてのアプリを横断して検索することを許可するかどうかを選択します。



複数アプリの検索結果をまとめて表示にて、「許可する」を選択すると、音声検索を使用する場合は該当アプリが呼び出され、「許可しない」を選択すると、音声検索する場合に該当する権限申請がポップアップされます。

11、サービスまたはアプリケーションを選択します



▲▼◀▶でインストールしたいアプリを選択し、決定ボタンを押すとアプリ右上に✔が表示されます。選択を取り消すには、再度決定ボタンを押してください。

【確認】を選択し、決定ボタンを押します。

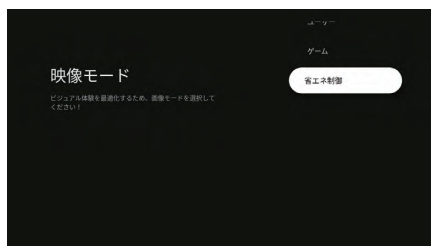
12、エネルギーモードを選択します



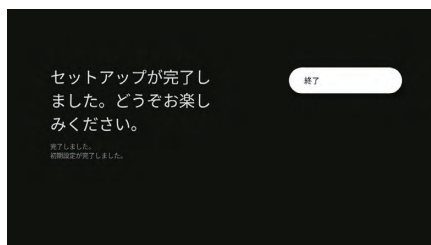
13、エンドユーザー使用許諾契約に同意するには、「詳細の表示」をクリックして全文をお読みいただき、「契約全文を読み、内容に同意しました」をクリックしてください。



14、映像モードを選択します



15、初期設定を完了します



■ 準備をする

初期設定

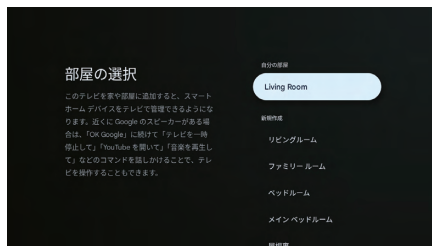
16、選択したアプリケーションをインストールします



18、Google TV を最大限に活用するためのオプション機能を設定します



17、テレビを家と部屋に追加すると、スマートデバイスをまとめてグループ化することができます。



本書作成時点での表示内容をもとに説明しています。
テレビ受信やそのほかの表示や動作についてはそれぞれの
アプリ・OSによるものなので、それぞれがアップデート
されることにより、本書に記載してある内容から変更
になっている場合があります。

■ 準備をする

ホーム画面

スマートテレビのホーム画面

- Google テレビのホームページでは、音声またはリモコン操作による入力によってコンテンツを検索したり、おすすめ、映画、番組、アプリ、ライブラリなどの画面からコンテンツや起動するアプリを選ぶことができます。また、ユーザーの切り替えやメインメニューへのアクセスもこちらから可能です。
- スマートテレビのアプリケーションを使用する前にネットワーク設定を行います。
- ネットワークの状態によっては、応答が遅くなったり中断されたりすることがあります。
- アプリケーションの使用中に問題が発生した場合は、コンテンツプロバイダへ連絡してください。
- コンテンツプロバイダの状況に応じて、アプリケーションの更新またはアプリケーション自体が中止されることがあります。
- 国の規制によっては、一部のアプリケーションに於いてサービスが制限されたりサポートされない場合があります。
- お申込み内容の変更等が、サービス提供者により予告なしに行われることがあります。

- 1 リモコンで (A) を押すとスマートテレビのホームページを表示します。



※バージョンアップにより画面が異なる場合があります。

- 2 選択したいアプリ、機能などを▲▼◀▶で選択し、決定ボタンで確定します。

- 3 (B) を押すと、前の画面または前の手順に戻ります。

(A) アカウント、検索、ホーム、映画、番組、アプリ、スクリーンセーバー、クイック設定

- ・ **アカウント** : 別のアカウントに切り替える、またはアカウントを管理します
- ・ **検索** : ◀▶で選び、決定ボタンを押すとリモコンの (B) またはテレビに表示されるキーボードを使用して、キーワードを入力したり、さまざまなコンテンツを検索したりできます。
※音声検索の詳細については、24 ページの「リモコンマイクを使う」を参照してください。
- ・ **ホーム** : ホーム画面のメインインターフェイスにアクセスします。
- ・ **映画** : 映画を表示します。
- ・ **番組** : 番組を表示します。
- ・ **アプリ** : アプリリストが表示されます。
- ・ **スクリーンセーバー** : スクリーンセーバーモードにアクセスします。
- ・ **クイック設定** : Google TV のダッシュボードにアクセスします。

(B) アプリ

- ① インストール済みのアプリのリストが表示されます。◀▶で選択します。
- ② アプリを選択して、決定ボタンを押すと、選択したコンテンツを視聴できます。
- ③ アプリを選択し、決定ボタンを長押しして移動または開きます。

■ テレビを観る

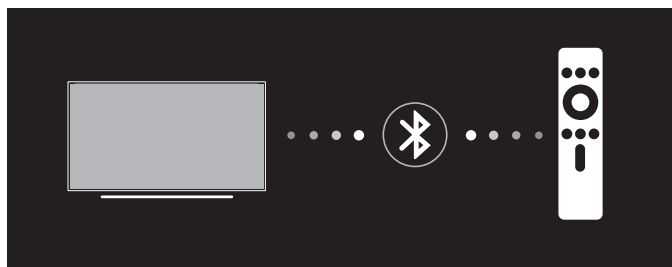
リモコンマイクを使う

このテレビのリモコンは音声検索をサポートしています。④ ボタン押して、リモコン上端に内蔵されているマイクへ話します。リモコンのマイクに向かって話すことで、リモコンのマイクを使ってさまざまなコンテンツを検索できます。

- 音声検索を使用する前に、まず音声リモコンとテレビをペアリングする必要があります。
- ※ 音声検索を使用するにはインターネット接続が必要です。
- ※ Google アシスタントによるテレビの音声操作をする場合には、Google ログインが必要となります。ログイン情報をご用意ください。
- 一度ペアリングが成功してから（電源ボタン以外のすべてのリモートボタンは、Bluetooth 通信のリモート操作ボタンになります）、他の同じ機種種のテレビを操作する場合、すでに成功したペアリングを解除する必要があります。

リモコンとテレビをペアリング

- 1 リモコンがペアリングされていない場合、④ を押すと、下記画面が表示され、自動的にペアリングされます。
ペアリング中、リモコンのインジケータランプが緑色に点滅します。リモコンがテレビと正常にペアリングされると、画面に一時的に[✓]が表示されます。



- 2 ④ を押しながら、リモコンのマイクに向かって話します。
 - ・話し終わったら④ から指を離します。
 - ・機種によっては音声例が表示される場合があります。
 - ・マイクに向かって話すと検索結果が表示されます。
 - ・検索結果によっては、リモコンの▲を押すと、さらに検索情報が表示されます。

ペアリングを解除したいとき

- 3 ● ペアリングを解除するには、リモコンの⑤ ボタンを押して「Bluetooth」→「リモコンとアクセサリ」→「TV BLE Remote」→「削除」の順に選択していき、決定ボタンを押してください。
 - 再びペアリングするには、上記 1 から操作します。
 - 本機の初期化設定を行い、工場出荷状態へ戻すと自動的にペアリングは解除されます。

※ リモコンの⑥ と⑦ を同時に押してペアリングを解除することもできます。

■ テレビを観る

設定する

デバイス名の設定、チャンネルと入力、ディスプレイと音、ネットワーク、アカウント、アプリなどのスマートTV機能に対する設定を行います。

- 1 リモコンの⊗ ボタンを押すと、ダッシュボードが開きます。ここにはよく使う機能を設定することができます。



- 2 ▲▼ で「すべての設定」を選び、決定ボタンを押して設定画面に入ります。
- 3 ▲▼◀▶ で項目を選択し、決定ボタンを押して設定します。
- 4 ⬅ を押すと前のメニューに戻ります。
- 5 🏠 を押すと設定メニューを閉じてホーム画面に戻ります。

画面のレイアウトなどは、OSのファームアップにより予告なく変更されることがあります。

メニュー項目	機能
デバイス名の設定	本機の名称を設定します。
チャンネルと入力	別の入力に切り替える、入力を管理する、または家電制御 (HDMI CEC) 機能の関連設定を調整します。
ディスプレイと音	映像及び音声の設定が行えます。
ネットワークとインターネット	Wi-Fi とインターネットの設定を行います。
アカウントとプロフィール	テレビを最大限に活用するには、Googleアカウントにログインしてください。
プライバシー	位置情報、使用状況と診断、エンドユーザー使用許諾契約の確認やGoogleアシスタントなどのアクセスなど。
アプリ	最近開いたアプリ、インストールされているすべてのアプリ、さまざまなアプリに対する権限を追加したり、特別なアプリアクセスを設定して電力やストレージを節約したりすることができます。
システム	ユーザー補助、日付/時刻、言語などシステム設定を調整することができます。
ユーザー補助	視覚に障がいのあるユーザーがテレビを簡単に使用できるようにするユーザー補助機能を設定します。
リモコンとアクセサリ	Bluetooth・アクセサリのペアリングを設定することができます。
ヘルプとフィードバック	Googleにフィードバックを送信し、Google TV ヘルプサイトにアクセスします。

スマートテレビの操作

搭載されているアプリ

本製品には最初から以下のアプリがインストールされています。

・E-Manual

GoogleTVの機能や操作方法の簡単な説明を見ることができます。説明は参考です。本機とは異なる場合があります。

・CastPlay TV

Androidスマートフォンの画面のミラーリングやコンテンツを本機で視聴するのに使用します。

利用にはMiracast機能に対応した、連携用アプリケーションの導入が必要となり、スマートフォンに専用のアプリをインストールする必要があります。

・Google Cast

入り口：Googleホーム画面

説明：Chromecast機能が組み込まれているため、追加のアプリをダウンロードすることなく、Chromecast対応のスマートフォンなどのコンテンツを直接テレビにミラーリング（キャスト）できます。

※AirPlayをご利用になるには、Google Playストアで「AirCast」を検索し、ダウンロードしてください。

・デイリーホーム（Daily Family / 3つの主要機能）

① Daily Hub

入り口：リモコンの専用ボタン

説明：ワンプッシュでグローバルホーム画面を呼び出し、クイック設定やSkyworth（スカイワース）アプリ集へ簡単にアクセスできます。

② Daily Channel

入り口：「Daily Shortcuts」内

説明：無料のインターネットライブ配信チャンネルです（日本国内対応）。

③ Daily Shortcuts

入り口：リモコンの「入力切換（Source）」ボタン

説明：便利なクイック操作パネルです。

④ Daily Key

入り口：リモコンの専用ボタン

説明：ワンプッシュで指定の機能やアプリに直行できます。1ボタンモードと4ボタンモードの両方に対応しています。

⑤ Daily Manage

入り口：Googleホーム画面

説明：テレビ専用のシステムマネージャー（システム管理機能）です。

⑥ Daily Security

入り口：「Daily Manage」内

説明：システム層、チップ層、およびハードウェアの各次元に及ぶセキュリティ機能により、システムの安全性と信頼性を確保します。

・マルチメディア・プレーヤー

接続したUSBメモリなどの画像などを表示するのに使用します。

・Lean Keyboard

外国語入力用仮想キーボードです。

・NETFLIX

・YouTube

・YouTube Music

・PrimeVideo

...

本書作成時点での表示内容をもとに説明しています。表示や動作についてはそれぞれアプリ・OSによるものなので、それぞれがアップデートされることにより、本書に記載してある内容から変更になっていることがあります。

便利な機能

電源と節電設定

電源と電力消費に関する設定を調整できます。



■ テレビを観る

スマートテレビの操作（つづき）

1. 消費電力モード

好みのモードを選択します。この設定は、使用していないときのデバイスの動作に影響します。

2. シャットダウンタイマー

テレビの電源を切るタイマーを設定し、節電します。

3. 電源オン時の画面

テレビの画面がオンになったときの動作を選択します。

外部接続機器を表示する

入力切換をする

- 本機の外部入力端子（ビデオ入力、HDMI 入力）に接続したビデオや DVD・ブルーレイディスクプレーヤー / レコーダーなどの再生番組を見たり、ゲーム機を接続して楽しむ場合は、以下の操作をします。

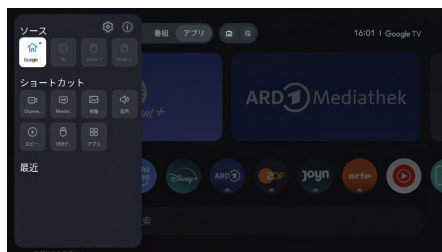
1 使用する外部機器の電源を入れる

2 ㊼ 入力切換ボタンを押す

㊼ 入力切換ボタンを押すと画面左にソースショートカット画面が表示されます。

3 ㊼ 方向ボタンで右方向に移動し、接続している端子を選んで㊼ 決定ボタンを押す

- 接続する機器によって名称が変更になることがあります。



■ テレビを観る

スマートテレビの操作（つづき）

4 接続した機器を操作する

- ・ 対応している入力信号でも、映像が正しく表示されないことがあります。

HDR 機能について

HDR（ハイダイナミックレンジ）対応機器からHDR10規格の映像が入力されると、自動的にHDRモードになります。

- ・ HDR対応機器との接続には、18Gbps以上に対応したハイスピードHDMIケーブルを使用してください。
- ・ HDRモードに切り換わると、画面左上に「HDR」と表示されます。
- ・ ケーブルや接続機器の相性によってはHDRに切り換わらないことがあります。

ショートカット機能

ソース選択画面の下にある、ショートカット機能を使うと、一部の機能がショートカットに登録されており、素早く機能を使うことができます。

1 ㊟入力切替ボタンを押す

- ㊟入力切替ボタンを押すと画面左にソース・ショートカット画面が表示されます。

2 ㊟方向ボタンで各項目を選択し、㊟決定ボタンを押す

設定

- ・ 設定メニューが表示されます。

Daily Channel

- ・ 無料ライブストリーミングチャンネルにアクセスします。

Meeting Mode

- ・ 会議モードにアクセスします。

映像

- ・ 映像関連の設定を調整します。

音声

- ・ 音声関連の設定を調整します。

スピードアップ

- ・ 使用中のメモリを解放し、システムの動作をより速くします。

USB デバイス

- ・ マルチメディアプレーヤーにアクセスします。

アプリ

- ・ テレビにインストールされているすべてのアプリケーションを表示します。

Googleアシスタントのペアリング

Googleアシスタント機能を使用すると、声で操作することができます。Googleアシスタント機能を使用するにはリモコンをペアリングする必要があります。

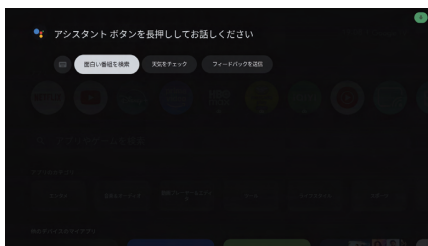
1 ㊟Google アシスタントボタンを押す

画面上に接続のイラストが表示されたら、ボタンから手を離してください。

画面に「㊟成功」が表示されたらペアリング成功です。

※本体とリモコンの距離は短めで操作してください。

2 ペアリングが設定される



3 検索画面などで㊟ボタンを押す

Googleアシスタント機能が使用できるようになります。

■ テレビを観る

スマートテレビの操作（つづき）

Bluetoothの設定

Bluetooth機器を接続して使用することができます。

- 1 ④ ボタンを押してダッシュボードにアクセスし、「④ Bluetooth」を選択して、決定ボタンを押します。
- 2 「アクセサリをペア設定」を選択し、決定ボタンを押します。外部 Bluetooth デバイスの電源を入れ、ペアリングモードになっていることを確認します。

- 3 接続したいBluetooth機器の名前が表示されたら、Bluetooth機器の名前を選択する
選択してしばらくすると、「Bluetoothペア設定/リンクエースト」画面が表示されるため、「ペア設定」を選択します。
接続したい機器が表示されない場合は、接続（ペアリング）状態になっていないか、すでに他の機器に接続されている、または遠すぎるなどの可能性があります。
- 4 「リモコンとアクセサリ」内に接続した機器名が表示されていることを確認する

△ ご注意

- ・ スピーカーやヘッドホン機器などを接続した場合、音量にご注意ください。思いがけぬ大音量になっていることがあります。

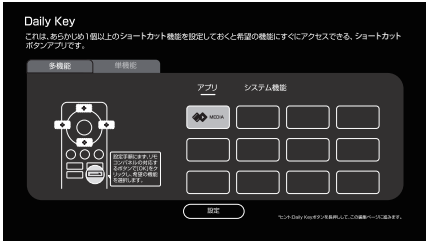
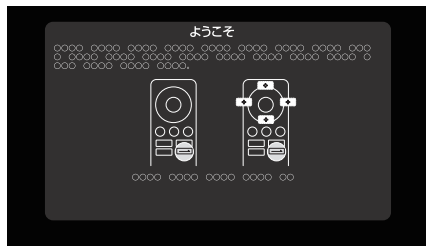
リモコンのショートカットボタンを設定する

ショートカットボタンの設定

リモコンのショートカットボタンには、好みのアプリや設定を登録して使用することができます。

本機のリモコンのショートカットボタンを押したあと、方向ボタンを押すことで最大4つのショートカットボタンを設定することができます。

- 1 ショートカットボタンを押す
すでに設定をされている場合は、ショートカットボタンを長押し(2秒以上)してください。
「Daily Key」アプリが起動します。
初めて起動したときは説明が表示されます。
- 2 方向ボタンで「単機能」または「多機能」を選択して
④ 決定ボタンを押す
単機能： ショートカットボタンにひとつの機能を割り当てる
多機能： ショートカットボタンを押したあと、方向ボタンを押して機能を選択する
- 3 「多機能」を選択した場合は、画面左のリモコンのイラストで設定するボタンを方向ボタンで選んで
④ 決定ボタンを押す
方向ボタンの上下左右の4つボタンに登録することができます。



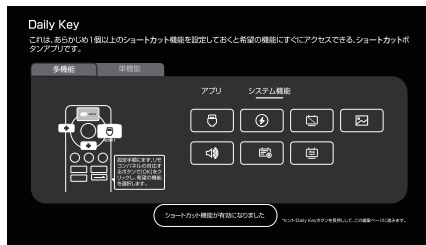
■ テレビを観る

スマートテレビの操作（つづき）

- 4** 画面右の「アプリ」または「システム機能」から設定したいものを $\odot$ 方向ボタンで選んで、 $\odot$ 決定ボタンを押す

※画面左のリモコンのイラストのショートカットを設定しているボタンを、 $\odot$ 方向ボタンで選択すると、設定を削除することができます。

- 5** 設定が終わったら画面下にある「設定」を $\odot$ 方向ボタンで選んで、 $\odot$ 決定ボタンを押す
「ショートカット機能が有効になりました」と表示されます。



多機能ショートカットボタンの使いかた

- 1** $\odot$ ショートカットボタンを押す
画面左下に、ショートカットを設定したリモコンの図が表示されます。
- 2** リモコンの図が表示されている間に、 $\odot$ 方向ボタンで機能を選択して $\odot$ 決定ボタンを押す

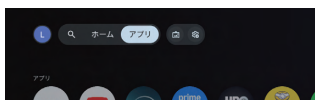


メディアプレーヤーの使用

USBメモリーの閲覧

音楽・画像・動画を記録したUSBメモリーをUSB端子に接続すると、内容を閲覧・再生することができます。
「USBメモリーについて」(➡8ページ) もお読みください。

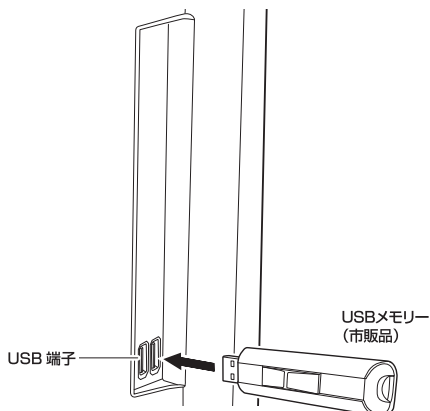
- 1** USB端子にUSBメモリーを接続する
- 2** $\odot$ ホームボタンを押してホーム画面に移動



「アプリ」画面を出し、「マルチメディア・プレーヤー」アプリを選択・起動する

使用する頻度が高い場合は、リモコンの $\odot$ ショートカットボタンに登録することもできます。

USBメモリー接続例



メディア再生

メディア再生

- マルチメディア・プレーヤーを使用して、外部の記憶装置（USBメモリドライブ、USBハードディスクなど）に保存されている写真の閲覧、音楽の視聴、またはビデオの鑑賞ができます。

- 1 写真、ビデオ、音楽ファイルを含むUSBデバイスをテレビのUSBポートに接続します。
- 2 リモコンの  を押します。
- 3   を押して、アプリを選択し、 マルチメディア・プレーヤー を選択し、決定ボタンを押すと、メディア再生画面が表示されます。



※バージョンアップにより表示画面が異なる場合があります。

- 4   ボタンで目的のフォルダーとファイルを選択し、決定ボタンを押して再生を開始します。
再生を終了するには  ボタンを押します。



メディア再生画面

- ・該当する一覧画面が表示されます
- ・ファイルやフォルダの容量が大きい場合は表示に時間がかかることがあります。

※ サポートされているファイル形式

ビデオ：avi/mpeg/mpe/mpg/vob/mp4/mov/mkv/ts/tp / trp / flv /3gp / webm

画像：JPEG/PNG/BMP/GIF

音楽：mp3/AAC/m4a/flac/amr/ogg/AC3/wav

※著作権保護によってプロテクトされているファイルは再生できません。

※これらの条件を満たすファイルであっても、再生を保証するものではありません。

※ファイルによっては、字幕やチャプターの機能が使えない場合があります。

■ 各種機能の設定

設定を初期化する / システムのアップデート

設定を初期化する

- すべての設定やソフトウェアを工場出荷時の設定に復元できます（すべての設定を初期化します）。
- ※ 初期化は、テレビを他の人に引き渡したい場合、またはテレビを廃棄する場合にのみ実行してください。
- ※ 初期化すると、本機に記録されているすべての個人情報が消去されます。ここでの個人情報とは、サービスなどで登録した情報や、獲得ポイント及び、Google アカウント、アプリの設定やデータ、ダウンロードした全てのデータを言います。

- 1 リモコンの  を押します。
- 2 「すべての設定」⇒「システム」⇒「デバイス情報」⇒「リセット」の順に選び、決定ボタンを押します。
- 3 ▲▼を押して「出荷時設定にリセット」を選択し、決定ボタンを押します。
- 4 ▲▼を押して「出荷時設定にリセット」を選択し、決定ボタンを押します。
画面の指示に従って操作してください。
画面が消えます。
「初期設定」画面が表示されるまで本機の電源を切らないでください。
本機に不具合が発生します。
初期化を中止する場合は「キャンセル」を選択してください、もしくは、 を押してください。
- 5 本機は自動的に電源オフし、再起動後に「Google TV」画面が表示されます。
その後、リモコンから電源オフしてください。

システムのアップデート

- 本機は、システム（ソフトウェア）をアップデートすることにより、機能の改善や追加、セキュリティ対策を更新します。ただし、アップデートすることにより、本書での説明内容と異なる場合があります。

※アップデートを行なうにはインターネットとの接続が必要です。アップデート中は電源を切ったり、電源プラグをコンセントから抜かないでください。アップデートに失敗すると有償修理になる場合があります。

- 1 リモコンの  を押します。
- 2 「すべての設定」⇒「システム」⇒「デバイス情報」⇒「システムアップデート」を選び、決定ボタンを押します。
- 3 アップデートに必要なダウンロード可能なデータがある場合は、画面の指示に従ってダウンロードしてください。

「お使いのシステムは最新の状態です」と表示された場合は、アップデートは必要ありません。

■ トラブルシューティング

故障かな…？と思ったら

つぎのような場合は故障ではないことがあります。修理をご依頼になる前にもう一度ご確認ください。

こんな場合は故障ではありません

- 画面上に赤や青、緑の点（輝点）が消えなかったり、黒い点がある
液晶画面は非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合があります。
- キャビネットから「ビシッ」というきしみがする
部屋の温度変化でキャビネットが伸縮するときに発生する音です。画面や音声などに異常がなければ心配ありません。
- 本機の内部から「カチッ」という音がする
本機は、電源が「待機」のときに番組情報取得などの動作をします。このときに、内部から「カチッ」という音が聞こえることがあります。

全般

症状	原因や対処のしかた
電源が入らない	• 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ → 電源コードの接続を確認してください。
リモコンが操作できない	• リモコンを受光部に向けていますか？ • お部屋の蛍光灯の強い光がリモコン受光部にあたっていませんか？ → リモコン受光部に強い光を当てないでください。 • 乾電池が消耗していませんか？ → 新しい乾電池に交換してみてください。 • 乾電池の極性（＋）が逆になっていませんか？ → 正しく入れ直してください。 • テレビ本体の電源ボタンでオフにいませんか？ → テレビ本体の電源ボタンをオンにしてください。
突然電源が切れた	• 電源オフタイマーを設定していませんか？ → 「電源と省エネ」メニューの「電源オフタイマー」設定を確認してください。

■ トラブルシューティング

故障かな…？と思ったら

映像

症状	原因や対処のしかた
映像が出ない	• 輝度は正しく調整されていますか？ → 画面の輝度の調整をし直してください。
AV 映像が出ない	• 外部機器と正しく接続されていますか？ → 外部機器の接続と電源を確認してください。
映像も音声も出ない	• 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ → 電源コードの接続を確認してください。 • 電源は入っていますか？ → 電源を入れてください。
色合いが悪い、色が薄い	• 色の濃さ、色合いは正しく調整されていますか？
画面が暗い	• 明るさは正しく調整されていますか？ → 画面の輝度の調整をし直してください。
接続した機器の映像がでない	• 外部機器は正しく接続されていますか？ → 外部機器の接続と電源を確認してください。 • 入力切換は合っていますか？ → リモコンまたは本体の多機能電源ボタンの入力切換操作で、入力を切り換えてください。

音声

症状	原因や対処のしかた
音が出ない	• 音量が最小になっていませんか？ • 「消音」状態になっていませんか？ • イヤホンが接続されていませんか？

■ 主な仕様

■ 製品仕様 ■

型番		32Q5600H
OS		Google TV (Android™14)
メモリー	RAM	DDR 1GB
	ROM	eMMC 8GB
液晶パネル	画面サイズ	32V型
	バックライト	LED
	画素数	1366 x 768
	アスペクト比	16:9
	視野角	左右約178°/上下約178°
音声出力(スピーカー)		10W + 10W
リモコン		赤外線+ワイヤレス
入出力端子	HDMI入力	HDMI入力端子(Ver2.0準拠)X2
	ビデオ入力	AV入力端子X1
	デジタル音声出力	デジタル音声出力端子(光デジタル)X1
	LAN端子	LAN端子(RJ-45)X1
	USB端子	USB端子X2
ワイヤレス	Wi-Fi	2.4GHz/5.0GHz
	Bluetooth	Bluetooth V5.1
機能	プリインストールアプリ	Netflix, YouTube, PrimeVideo, メディアプレーヤー、etc.
	キャスト	Google Cast
	音声検索	Googleアシスタント
	HDR	HDR10/HLG
使用環境/保管環境		温度：5～40℃ / -15～45℃ 湿度：20%-80% RH / 10%-90% RH (結露がないこと)
本体外形寸法		約 715 (W) x 189 (D) x 474 (H) mm (スタンド取付時)
本体質量		約 715 (W) x 70 (D) x 426 (H) mm ※突起部含まず (本体のみ) 3.3kg (スタンドなし) / 3.35kg (スタンド取付時)
電源		AC 100V 50/60Hz
消費電力		60W
付属品		リモコン(1)、リモコン用乾電池(2)、電源コード(1)、スタンド(2)、スタンド取付用ネジ(2)、転倒防止取付用パーツ(8)、取扱説明書(1)、壁掛け用スペーサー(8)、壁掛け用ネジ(4)

- 仕様などは改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
 - この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)
- ※出荷時の目安であり、使用状況・使用環境などによって違いがあります。

■ 保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは

修理を依頼される前に「故障かな?と思ったら」の内容をチェックして、問題が解決できるか確認してください。問題が解決しないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店もしくはスカイワースジャパンエレクトロニクス合同会社の各サービスセンターまでご連絡ください。

保証書

保証書レシートは、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ販売店からお受け取りいただき、納品書や領収書と共に大切に保管してください。

保証書の「無料修理規定」をよくお読みください。

保証期間……お買い上げ日から 1 年です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

ご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店またはスカイワースジャパンエレクトロニクス合同会社の各サービスセンターまでお問い合わせください。

■故障・修理についてのご相談に関しては…

スカイワースジャパンエレクトロニクス合同会社

- 東京サービスセンター 対象地区 東日本(北海道・東北・関東・甲信越・静岡)
受付時間 9:00～17:30 (土日祝日、年末年始、当社休業日を除く)
住 所 〒192-0363 東京都八王子市別所1-18-10
T E L 042-679-5402 F A X 042-679-5406
- 大阪サービスセンター 対象地区 西日本(中部・近畿・中国・四国・九州・沖縄)
受付時間 9:00～17:30 (土日祝日、年末年始、当社休業日を除く)
住 所 〒577-0012 大阪府東大阪市長田東3-2-43
T E L 06-6746-3373 F A X 06-6746-3374

※製品名、型番をご確認のうえ、お問い合わせくださいますようお願いいたします。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

有償修理とさせていただきます。

ご連絡いただきたい内容

- ご住所・お名前・電話番号
- 製品名・型番・お買い上げ日・お買い上げ販売店名
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しくお願いいたします）

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、製品本体と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。

修理・ご相談における個人情報の取り扱いについて

スカイワースジャパンエレクトロニクス合同会社（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記のとおり、お取り扱いします。

当社は、お客様の個人情報を、製品のご相談の対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。

法令に基づく業務の履行または権限の行使のために必要な場合や、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。

補修用性能部品について

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を保持するために必要な部品です。
- 本機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後 5 年間です。

■ 保証とアフターサービス

本機の操作ができなくなったときは、以下の操作をお試しください

- ① 電源プラグをコンセントから抜いて、数分間待つ
- ② 電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れて動作を確認する
- ③ この操作をしても症状が改善しない場合は、電源プラグをコンセントから抜き、販売店またはスカイワースジャパンエレクトロニクス合同会社の各サービスセンターへ修理をご依頼ください。

商品についてのご不明な点や故障・修理に関するご相談は

スカイワースジャパンエレクトロニクス合同会社

東京サービスセンター

受付時間 9:00～17:30 (土日祝日、年末年始、当社休業日を除く)

住 所 〒192-0363 東京都八王子市別所1-18-10

T E L 042-679-5402 F A X 042-679-5406

大阪サービスセンター

受付時間 9:00～17:30 (土日祝日、年末年始、当社休業日を除く)

住 所 〒577-0012 大阪府東大阪市長田東3-2-43

T E L 06-6746-3373 F A X 06-6746-3374



WEBからのお問い合わせ



最新の取扱説明書はこちら

<https://skyworthjapan.com/support-skyworth/>



詳細については、保証とアフターサービス (➡ 36) をご確認ください。

■ 保証とアフターサービス

保証書

型番		製造番号	
お客様	お名前		
	ご住所 〒		
	電話番号 () -		
お買い上げ日		取扱販売店名・住所・電話番号	
年 月 日			
保証期間（お買い上げ日から）			
本体 1年間			

出張修理

- お客様へのお願い
お手数ですが、ご住所、お名前、電話番号を
わかりやすくご記入ください。
- 販売店様へ
お買い上げ日、貴店名、住所、電話番号を記
入の上、保証書をお客様へお渡しください。
- ① 本保証書は日本国内で使用される場合のみ
適用されます。
This warranty is valid only in Japan.
- ② 本書は再発行いたしませんので、紛失しない
よう大切に保管してください。
- ③ お客様にご記入いただいた住所等の情報は、
保証期間内のサービス活動およびその後の
安全点検活動のために記載内容を利用させ
ていただく場合がございますので、あらかじめ
ご了承ください。
- ④ この保証書によって保証書を発行している者
(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に
対するお客様の法律上の権利を制限するもの
ではありません。

< 無料修理規定 >

1. 保証期間内に故障して無料修理を依頼する場合は、商品と本書をご用意の上、お買い上げ販売店にご依頼ください。
2. 次のような場合には、保証期間中でも有料修理あるいは修理が不可能な場合、同等製品との有償交換となります。
 - ① 本保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名など必要事項の記入や押印がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - ② 使用上の誤り、結露や水濡れあるいは不当な改造、修理、加工による故障および損傷。(取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、責任を負いません。)
 - ③ お買い上げ後の取付場所の移動、輸送、落下、衝撃などによる故障および損傷。
 - ④ 業務用・商業用による使用や車両、船舶などに搭載して使用した場合に生じた故障や損傷。
 - ⑤ 火災、塩害、ガス害(硫黄ガスなど)、地震、落雷、津波および風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因による故障および損傷。
 - ⑥ 錆、カビ、過度な汚れなどによる故障や損傷。
 - ⑦ 虫などの動植物や、タバコの煙、ゴミ、埃などの異物混入による故障や損傷。
 - ⑧ 天吊り、壁への埋め込みなど修理が不可能な場合。
 - ⑨ LCD(液晶)パネル(0.01%以下の画素欠けや常時点灯する画素)およびバックライト(焼き付き、輝度の低下など)の経年劣化による不具合。

- ⑩ 故障の原因が本機以外(通信・受信環境、あるいは接続している機器およびケーブル類など)の製品にある場合。
 - ⑪ 本機の使用または使用不能による付随的な損害に関して、保証・補償いたしません。(万一録画出来なかったり、録画内容やデータが損失した場合など。)
- ※ 環境保護等を推進するため、弊社の判断により修理の際に再生部品または代替部品を使用することがありますので、あらかじめご了承ください。また、修理後、交換した部品は弊社が任意にお引き取りさせていただきます。
- ※ 製品交換となる場合の弊社からお届けする交換品は、弊社にて分解、クリーニング、消耗・不具合部品の交換、再調整など行った新品同等の機械的、電気的に動作確認を行った交換製品となります。
- ※ 本保証書にもとづく無料修理(製品交換含む)後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくは取扱説明書(補修用性能部品について)をご覧ください。

スカイワースジャパンエレクトロニクス合同会社

〒577-0012 大阪府東大阪市長田東3-2-43

【お問い合わせ先】

東京サービスセンター ☎042-679-5402
大阪サービスセンター ☎06-6746-3373

■ 付 録

※製品改善の為予告なく外観、仕様を変更する場合がありますので、ご了承ください。

■本取扱説明書に記載されている企業名、製品名等は各社の商標または登録商標です。
また、商標及び登録商標に関して特に注記のない場合でも、これを尊重します。

登録商標とライセンス

Google関連

Google、YouTube、Android TV、Chromecast built-in は Google LLC の商標です。

Netflix

Netflix視聴プランのメンバーシップが必要です。詳細はwww.netflix.com/TermsOfUseをご覧ください。

Prime Video

Amazon、Prime Videoおよび関連する全てのロゴはAmazon.com,Inc. またはその関連会社の商標です。

Dolby

Dolby、ドルビー、Dolby Atmos、Dolby Vision、Dolby Audio、およびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標または登録商標です。

HDMI

HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interfaceという語、HDMIのトレードドレスおよびHDMIのロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

■ 個人情報の取扱いについて

弊社ではお客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

■本製品ならびに本書は、改善の為予告なく変更する場合がございます。

■本書の内容の一部、または全ての無断転載を禁じます。

■本製品の仕様、故障によって生じた直接、間接の損害につきましては当社はその責任を負わないものとします。

■本書に乱丁、落丁があった場合は、お取り換え致します。販売店、またはサービスセンターにご連絡ください。

SKYWORTH

スカイワースジャパンエレクトロニクス合同会社